

近代英語協会第32回大会

日時：2015年6月27日（土）

会場：愛知学院大学 日進キャンパス 12号館 1階 G106 教室

〒470-0195 愛知県日進市岩崎町阿良池12 電話：0561-73-1111

受付開始 9:10～

開会の辞 9:50～10:00 会長 立正大学教授 児馬 修

シンポジウム 10:00～12:00

『後期近代英語における副詞の諸相』 司会：愛知県立大学教授 中村不二夫

「動詞に前置される否定副詞 not の歴史」 講師：愛知県立大学教授 中村不二夫

「法副詞の拡散 / 収束と歴史語用論 — 実際の語法と文法研究 —」
講師：日本学術振興会特別研究員 PD（龍谷大学） 鈴木 大介

「後期近代英語における単純形強意副詞と -ly 形強意副詞について」
講師：広島修道大学教授 水野 和穂

総会 12:45～13:25

招待講演 13:30～14:30 司会：東京女子大学教授 小倉美知子

“Revisiting EVERY and EACH from Old to Early Modern English”
講師：Leena Kahlas-Tarkka (University of Helsinki)

研究発表 14:40～16:40

1. 「英語史における名詞前位修飾の非対格過去分詞の出現について」
司会：中部大学准教授 柳 朋宏
名古屋大学大学院 其 格其

2. 「人称用法と非人称用法の think の通時的变化」
司会：倉敷芸術科学大学准教授 大野 英志
日本大学講師 齊藤 雄介

3. 「シェイクスピア作品における人を先行詞とする which について」
司会：成蹊大学教授 田辺 春美
大東文化大学准教授 佐藤 桐子

特別講演 16:50～17:50 司会：青山学院大学名誉教授 秋元 実治

『ロッテのチョコはほんとうに溶かしにくい — tough 構文の歴史・理論・習得について』
講師：津田塾大学名誉教授 千葉 修司

閉会の辞 17:55～18:00 愛知学院大学准教授 前田 満

懇親会 18:20～19:50 会場：学院会館 2階 グリル